ハーバード教授クレイトン・クリステンセン氏の見解：学ぶ準備が出来ていなければ、何も教える事が出来ない

教育のフィールドで「学ぶ準備が出来ていなければ、「何も教える事が出来ない」と言う格言があります。

それが、なぜそうなのか？と言う事に関して、ハーバード大学の教授、イノベーターのジレンマと言うアイデアで有名なクレイトン・クリステンセン氏の見解によると、「頭の中で「何で？」と疑問に思ったり、「知りたい」と言う好奇心が無ければ、どんなに素晴らしい教えを受けても、その言葉は頭に入る事なく、跳ね返ってしまう」と言う事だそうです。

学ぶ準備と言うのは疑問を持つ事、そして知りたいと思う事の２つであり。この２つがあれば、頭の中にある空欄が続々と埋められると言うわけです。

正しい鍵によって開けられるのを待つドアのように、ドアの先にある新たな世界へ踏み出さんとする、純粋な子供のような探求心が大事なのかもしれません。

